

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松本の空を熱くする 2022
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 松本青年会議所 長野県松本市中央1丁目23-1 松本商工会館
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	9,245,500 円 (うち支援金: 4,966,000 円)

事業内容

- チャーター便事業
信州まつもと空港が旅の玄関口として魅力的な空港になり、賑わいの拠点となるための調査を参加者全員に実施してもらいました。
 - チャーター便を使い、11月12日～14日にかけて、松本空港から下地島空港へ。
- 信州まつもと空港のビジョンを市民とつくる事業
 - プロジェクトメンバー10名並びに一般参加者
- 新規就航の必要性・新規観光ルートの魅力を伝える事業
 - 写真や動画を使用してホームページを作成し、新規観光ルートへの興味や必要性・魅力を関係社だけでなく、出来る限りの市民へアプローチを実施。



【チャーター便記念撮影】

【目標・ねらい】

- ① 信州まつもと空港の活性化
- ② 沖縄方面へのチャーター便継続

事業効果

- ① 支援金を活用することにより、中高生10名のプロジェクトメンバーで、まつもと空港の課題や下地島空港の良さを確認し、県政タウンミーティングにて、改善すべき点を長野県知事へ提言。改善の約束をしていただいた。
- ② 支援金活用により、82名のチャーター便事業を実施することにより、ノウハウの蓄積ができ、アルピコ長野トラベル様による沖縄方面のチャーター便事業が増加傾向になった。
- ③ 申請時点でのHP閲覧数が目標2,000に対し1,443となり、公式Instagramのいいね数が目標2,500に対し1,773となります。

※自己評価【B】

【理由】

県政タウンミーティングを開催し、県知事まで提言出来たが、チャーター便に関しては、具体的な数値を決めるまでには至らず、今後の課題となった。

今後の取り組み

引き続き、松本青年会議所としては信州まつもと空港の活性化に向けて、活動を繋げていくとともに、今回のチャーター便事業のノウハウをブラッシュアップして、旅行会社へ展開し、まずはチャーター便を増やし、最終的には県が目指す沖縄方面への定期便になるように、邁進していきたい。

また、今回の中高生が作成してくれたビジョンをもとに、まつもと空港まわりの経済活性化に向け、松本青年会議所として、各関連団体と協力していく。飛行機を飛ばすだけでなく、空港周りの賑わいと地元経済の活性化に向けた活動を続けていき、魅力的な信州まつもと空港となるよう、勇往邁進していきたいと考えています。

・調整が必要となりますが、2023年2月にて、長野県知事の沖縄訪問の際に、可能であれば同行し、今後の空港のあり方、発展の方法を模索していきます。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある